

中津市 本耶馬溪町



きょう しゅう ほう
競秀峰

HONYABAKEI KYOSYUHO

探勝道散策コース



やばけいばし
耶馬溪橋

YABAKEI BRIDGE

日本最長8連アーチ橋



今も昔も変わらない 自然の豊かさにつつまれた **本耶馬溪全体MAP**



アクセス

JR特急		自動車	
■ 中津駅 ~ 中津駅	74分	■ 中津ICより	15分
■ 小倉駅 ~ 中津駅	30分	■ 上毛SICより	15分
■ 大分駅 ~ 中津駅	46分	■ 白田ICより	45分
■ 中津 ~ 青の洞門	30分	■ 玖珠ICより	40分
■ 白田 ~ 青の洞門	60分	■ 大分空港より	70分
		■ 北九州空港より	55分

お問い合わせ

中津市本耶馬溪支所 地域振興課
0979-52-2211

**禅海が挑み、
諭吉が護った競秀峰**

菊池寛の小説「恩讐の彼方に」で名高い青の洞門。旅の途中、この地を訪れた禅海和尚は、競秀峰の難所て人や馬が山国川に命を落とす光景を見て一大決心。崖下に約30年の歳月をかけ、ノミとツチで全長342mの洞門を掘りぬいた・・・。

耶馬溪第一の名勝である競秀峰は、1767年に江戸浅草寺の金龍和尚が命名し、1818年来溪した頼山陽が「耶馬溪図巻」によって天下に紹介した。北の方から一・二・三の峰、恵比寿岩・鬼面岩・妙見岩・大黒岩・殿岩戸・鉾岩・釣鐘岩・陣の岩・八王子岩など、巨峰、奇岩群が約1キロにわたって連なり、その名の通り、秀を競い天にそびえている。

また、1894年には、福澤諭吉が競秀峰の景観保護のため、私財を投じ三年がかりで競秀峰一帯を買収。競秀峰はナショナルトラスト運動の発祥地とされている。



耶馬溪橋

2023年に架橋100年を迎えます

「耶馬溪橋」は、橋長が116mであり日本最長の石造アーチ橋である。また、8連アーチ橋としても日本唯一である。大分県有形文化財に指定されており、日本百名橋の一つにも数えられている。周辺の石橋と異なり長崎県に多い石積み方式であったことから、地元では通称「オランダ橋」と呼ばれている。

【緒元】

- ・所在地：中津市本耶馬溪町曾木、樋田
- ・形式：8連石造アーチ橋
- ・橋長：116.0m (日本最長)
- ・着工：1920年 (大正9年)
- ・竣工：1923年 (大正12年)

馬溪橋

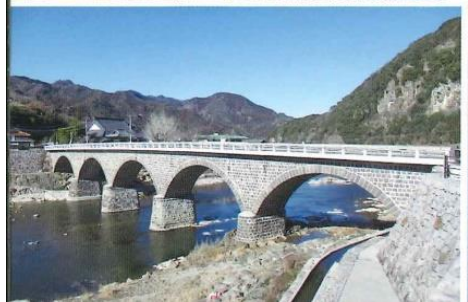
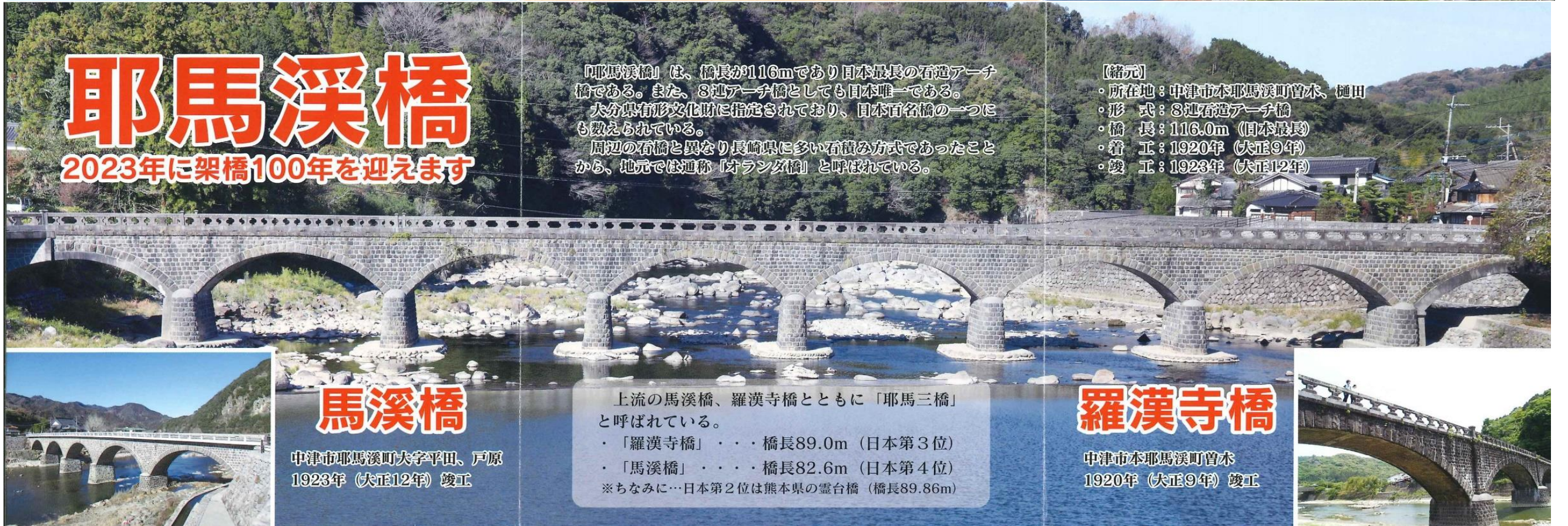
中津市耶馬溪町大字平田、戸原
1923年 (大正12年) 竣工

上流の馬溪橋、羅漢寺橋とともに「耶馬三橋」と呼ばれている。

- ・「羅漢寺橋」・・・橋長89.0m (日本第3位)
- ・「馬溪橋」・・・橋長82.6m (日本第4位)
- ※ちなみに・・・日本第2位は熊本県の霊台橋 (橋長89.86m)

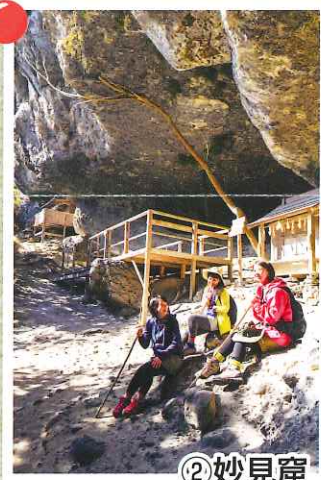
羅漢寺橋

中津市本耶馬溪町曾木
1920年 (大正9年) 竣工



競秀峰探勝道 散策コース!!

先人が守りぬいた、
迫力あふれる奇岩の峰々の中の探勝道を
ゆっくりたっぷり散策してください。



探勝道
散策動画

迫力満点の
ドローン空撮映像

注意

- ・軽装(サンダル・スリッパ・半袖・半ズボン)で登山しないでください。
- ・一部足元が滑りやすくなっている場所や、道が狭く滑落到注意が必要な場所があります。
- ・一部鎖を伝って登る急な道があります。
- ・展望場所では鎖を超えないようお願いします。鎖のない展望台では転落に十分注意してください。

